

2.盛岡市中心市街地の特徴と課題

(1)盛岡市中心市街地全体の特徴と課題

盛岡市中心市街地全体の「特徴」

特徴①自然と近世の町割りが活きる都市の骨格

岩手山をはじめとする山々と北上川・中津川の自然を取り込んだ、盛岡城を核とする近世の町割りが都市の骨格の基礎となっている。

特徴②様々な時代の文化を発信する個性のあるエリアと施設・店舗の点在

異なる時代の都市デザインにより形成されてきた個性ある各エリアには、民芸や喫茶、映画や文学など様々な時代・ジャンルの文化を発信する施設や個人経営の店舗が点在している。

特徴③まちづくりに取り組むプレイヤーの層が厚い

各エリアにおいて、民間（商店街組織、企業、NPO法人）によるまちづくりの取組が活発に続けられており、民間同士の連携の動きも見られる。

盛岡市中心市街地全体の「課題」

課題④まちなかの緑やオープンスペースが少ない

都市の骨格となる自然に恵まれている一方、ヒューマンスケールの自然を感じられる空間や、子どもの遊び場や地域活動の場となるようなオープンスペースが少ない。

課題⑤エリア間の回遊性が低い

各エリア間を結ぶ歩行者動線が整っていないため、中心市街地全体の回遊性が低い。また、材木町・鉤屋町など中心部から少し離れた魅力的なエリアへのアクセスがしづらい。

課題⑥景観の保全・形成をはかるための仕組みが不十分

地域資源の保全活用、インフラの維持管理・更新、民間事業者による開発の誘導に関する仕組みが十分でないため、盛岡市民に大切にされてきた景観の保全や、新たな地域の魅力創出をはかる景観の形成が難しい状況となっている。

(2)交通・モビリティに関する特徴と課題

■交通・モビリティに関する特徴

- ・ニューヨークタイムズ紙で2023年に「人混みを避けて歩いて回れる珠玉の街」と紹介され、街歩きが盛んである。

▲交通・モビリティに関する課題

- ・行政・民間の取組の連携が不十分かつエリア間の回遊性が低い。
- ・材木町・鉾屋町など中心部から離れたエリアへのアクセスがしづらい。
- ・バス～他交通手段間の交通結節機能の強化
- ・盛岡駅～盛岡バスセンター間の基幹公共交通軸の形成

●行政の取組

【自動車】

- ① 都心環状道路の設定（盛岡市「もりおか交通戦略（第二期）」）

【公共交通】

- ② 基幹公共交通軸の検討（盛岡市「もりおか交通戦略（第二期）」）

【自転車】

- ③ 盛岡市サイクルルートの設定
- ④ 自転車走行空間の拡充（盛岡市「もりおか交通戦略（第二期）」）

【歩行者回遊】

- ⑤ 歩行者利便増進道路（ほこみち）制度の指定（「市道盛岡駅前通線」、「県道盛岡停車場線」）
- ⑥ 「歩いて楽しむ中心市街地形成戦略」（歩行者・自転車優先エリアの設定、通過交通の排除等）（盛岡市「もりおか交通戦略（第二期）」）

- ⑦ 菜園通りの道路空間再配分（盛岡市「もりおか交通戦略（第二期）」）
- ⑧ 都市計画道路下ノ橋南大通線の2車線対面通行化
- ⑨ 都市計画道路本町通天神町線及び都市計画道路本町上田線の2車線拡幅整備（盛岡市「盛岡市都市計画道路整備プログラム」、盛岡市「もりおか交通戦略（第二期）」）
- ⑩ 市道南大通二丁目南大橋線等の無電柱化、美装化及び融雪設置等
- ⑪ 中央通り・大手先通りの再整備の検討（盛岡市「内丸地区再整備基本計画」）
- ⑫ 「盛岡市ノスタルジックトリップまち歩きマップ」の作成（盛岡市）

○民間の取組

【公共交通】

- ⑬ 市内循環バス（でんでんむし）の運行
- ⑭ LRTの導入に関する調査検討（もりおか交通まちづくりLRTフォーラム）

【歩行者回遊】

- ⑮ 歩行者天国・道路利活用の取組
- ⑯ 回遊マップの作成（各エリア）

【その他のモビリティ】

- ⑰ 馬車運行の社会実験（盛岡馬車みち会議）
- ⑱ ボンネットバスの走行 ※イベント時（もりおか八幡界限まちづくりの会）
- ⑲ 北上川の舟運運航（北上川に舟っこを運航する盛岡の会）

●取組（行政）

①都心環状道路の設定

●取組（行政）

⑤歩行者利便増進道路の指定

●取組（行政）

⑦菜園通りの道路空間再配分

●取組（行政）

⑥歩行者自転車優先エリアの設定

●取組（行政）

④自転車走行空間の拡充

○取組（民間）

⑨北上川の舟運運航

●取組（民間）

⑬市内循環バスの運行

●取組（行政）

②基幹公共交通軸の検討

●取組（行政）

⑨都市計画道路本町通天神町線及び都市計画道路本町上田線の2車線拡幅整備

●取組（行政）

⑪中央通り・大手先通りの再整備の検討

●取組（行政）

③盛岡市サイクルルートの設定

○取組（民間）

⑰馬車運行の社会実験

○取組（民間）

⑱ボンネットバスの走行

●取組（行政）

⑧都市計画道路下ノ橋南大通線の2車線対面通行化

●取組（行政）

⑩市道南大通二丁目南大橋線等の無電柱化、美装化及び融雪設置等

- 中心市街地範囲
- 歩行者回遊の目的地となるエリア
- 都心環状道路（「もりおか交通戦略（第二期）」）
- 道路再整備が予定・想定されている路線
- 基幹公共交通の検討（「もりおか交通戦略（第二期）」）
- 市内循環バス（でんでんむし）の走行
- 盛岡市サイクルルートの設定
- 自転車走行空間（計画・整備済）（「もりおか交通戦略（第二期）」）
- 歩行者回遊に関する取組が行われている路線
- ボンネットバスの運行 ※イベント時
- 北上川の舟運運航

(3) エリアごとの特徴と課題

●エリアごとの特徴と課題、行政の取組、民間の取組 各地域でおこなわれている特徴・課題・取組と対応する写真を 掲載しています。

●エリアごとの特徴と課題（地図上） 地図上に、エリアの特徴・課題、行政・民間の取組を 図示しています。

駅前通りエリア (えきまえどおり)	特徴と課題	30
■エリアの特徴 - 盛岡の第一印象をつくる玄関口である。 - ホテルや飲食店が集積し観光客やビジネスマンが多い。 ▲エリアの課題 【エリア全体の課題】 - 駅前と木伏緑地・北上川方面との面的な回遊が生まれにくい。 - インパウンド等の観光客の増加に対応した基盤整備が求められている。 【個別の課題】 - 地下道を通して盛岡駅と駅前通りを行き来するルートが分かりづらい。 - 駅前通り北側エリアが、駅前と北上川を結び、駅前を印象づけるエリアになっていない。 - 東口のバスロータリーでバリアフリー化がおこなわれておらず、バスと歩行者が交錯し危険な状況である。 ●行政の取組 - 市道盛岡駅前通線、県道盛岡停車場線における歩行者利便増進道路の指定（岩手県、盛岡市） - 駅前通りへの市産材を使用したストリートファニチャーの設置（YADORIGI PROJECT） - 盛岡駅前自転車駐車場に係る機能移転の検討 - 盛岡駅前南地区地区計画（平成15年3月17日 盛岡市告示第101号）の制定	○民間の取組 - もりおか駅前開運ホコテン（2023-2025）の開催（盛岡駅前商店街振興組合） -交通規制を実施し、駅前通りを歩行者天国化 - 盛岡駅前道の広場のイベント活用 -JR盛岡駅まつり（JR東日本） -おもてなしさんさ（盛岡観光コンベンション協会） -いわて酒蔵フェスタ（岩手県酒造組合） - 駅前通りのイベント活用 -もりおかイルミネーションブライト -もりおか歴史文化館前広場と肴町商店街と連携したイベント - 県道本宮長田町線高架下の活用 -北の民謡市場（盛岡駅前商店街振興組合）	

駅前通りエリア (えきまえどおり)	特徴と課題（地図）	30
○取組（民間） - 本宮長田町線高架下の活用 ○取組（民間） - もりおか駅前開運ホコテン（2023-2025）の開催 - 駅前通りのイベント活用 ●取組（行政） - 歩行者利便増進道路の指定 - ストリートファニチャーの設置 ○取組（民間） - 盛岡駅前道の広場のイベント活用 ▲課題 - 地下道を通して盛岡駅と駅前通りを行き来するルートが分かりづらい - 東口のバスロータリーでバリアフリー化がおこなわれておらず、バスと歩行者が交錯し危険な状況である。	●取組（行政） - 盛岡駅前自転車駐車場に係る機能移転の検討 ▲課題 - 駅前通り北側エリアに商業施設が少なく、駅前と北上川を結び駅前を印象づけるエリアになっていない。 ●取組（行政） - 盛岡駅前南地区地区計画の制定 ○エリアの特徴 - 盛岡の第一印象をつくる玄関口である。 - ホテルや飲食店が集積し観光客やビジネスマンが多い。 ▲エリアの課題 - 駅前と木伏緑地・北上川方面との面的な回遊が生まれにくい。 - インパウンド等の観光客の増加に対応した基盤整備が求められている。 ※行政・民間の取組には、連携設備のものもあります。	



中心市街地ではこんな
取組をしているんだね

1 エリアにつき 2 ページ

訪れたエリアの特徴を
探しに行ってみよう！



■エリアの特徴

- ・盛岡の第一印象をつくる玄関口である。
- ・ホテルや飲食店が集積し観光客やビジネスマンが多い。

▲エリアの課題

【エリア全体の課題】

- ・駅前と木伏緑地・北上川方面との面的な回遊が生まれにくい。
- ・インバウンド等の観光客の増加に対応した基盤整備が求められている。

【個別の課題】

- ① 地下道を通して盛岡駅と駅前通りを行き来するルートが分かりづらい。
- ② 駅前通り北側エリアが、駅前と北上川を結び、駅前を印象づけるエリアになっていない。
- ③ 東口のバスロータリーでバリアフリー化がおこなわれておらず、バスと歩行者が交錯し危険な状況である。

●行政の取組

- ① 市道盛岡駅前通線、県道盛岡停車場線における歩行者利便増進道路の指定（岩手県、盛岡市）
- ② 駅前通りへの市産材を使用したストリートファニチャーの設置（YADORIGI PROJECT）
- ③ 盛岡駅前自転車駐車場に係る機能移転の検討
- ④ 盛岡駅前南地区地区計画（平成15年3月17日 盛岡市告示第101号）の制定

○民間の取組

- ⑤ もりおか駅前開運ホコテン（2023-2025）の開催（盛岡駅前商店街振興組合）
 - 交通規制を実施し、駅前通りを歩行者天国化
- ⑥ 盛岡駅前滝の広場のイベント活用
 - JR盛岡駅まつり（JR東日本）
 - おもてなしさんさ（盛岡観光コンベンション協会）
 - いわて酒蔵フェスタ（岩手県酒造組合）
- ⑦ 駅前通りのイベント活用
 - もりおかイルミネーションブライト
 - もりおか歴史文化館前広場や肴町商店街と連携したイベント
- ⑧ 県道本宮長田町線高架下の活用
 - 北の民謡市場（盛岡駅前商店街振興組合）



○取組（民間）

⑧本宮長田町線高架下の活用

○取組（民間）

- ⑤もりおか駅前開運ホコテン（2023-2025）の開催
- ⑦駅前通りのイベント活用

●取組（行政）

- ①歩行者利便増進道路の指定
- ②ストリートファニチャーの設置

○取組（民間）

⑥盛岡駅前滝の広場のイベント活用

▲課題

- ①地下道を通して盛岡駅と駅前通りを行き来するルートが分かりづらい
- ③東口のバスロータリーでバリアフリー化がおこなわれておらず、バスと歩行者が交錯し危険な状況である。

●取組（行政）

③盛岡駅前自転車駐車場に係る機能移転の検討

▲課題

②駅前通り北側エリアに商業施設が少なく、駅前と北上川を結び駅前を印象づけるエリアになっていない。

●取組（行政）

④盛岡駅前南地区地区計画の制定

■エリアの特徴

- ・盛岡の第一印象をつくる玄関口である。
- ・ホテルや飲食店が集積し観光客やビジネスマンが多い。

▲エリアの課題

- ・駅前と木伏緑地・北上川方面との面的な回遊が生まれにくい。
- ・インバウンド等の観光客の増加に対応した基盤整備が求められている。

※行政・民間の取組には、構想段階のものも含みます。



■エリアの特徴

- ・開運橋が岩手山への眺望スポットとなっており、かわまちづくりの推進により水辺空間の整備と利活用が行われている。

▲エリアの課題

【エリア全体の課題】

- ・北上川の左岸があまり活用されておらず、エリア全体の面的なにぎわいや回遊も形成されていない。

【個別の課題】

- ① 建物や駐車場が水辺に背を向けており、水辺空間のにぎわいに寄与していない。
- ② 材木町や大通商店街への歩行者動線が分かりづらい。
- ③ 開運橋や北上川の河川敷の歩道が狭く、盛岡を代表する岩手山と北上川の景観を印象的に眺められる場所が少ない。
- ④ 市道開運橋夕顔瀬橋線の横断歩道の危険性や旭橋袂交差点地下道のバリアフリー化に関する市民意見がある。
- ⑤ 盛岡駅前自転車駐車場の老朽化が進んでいる。

●行政の取組

- ① 盛岡市景観計画による景観形成（盛岡市）
 - 眺望景観保全区域（開運橋から岩手山眺望領域）
：建築物等の高さ制限
 - 河川景観保全区域（北上川）
：建築物等の高さ・形態意匠に関する指針及び
建築物等の高さ・色彩・建築設備に関する勧告基準
- ② 盛岡地区かわまちづくり事業の推進（岩手河川国道事務所、盛岡市）
 - 管理用階段、散策路、もりおか港の整備

○民間の取組

- ③ 木伏木伏緑地の整備・活用（ゼロイチキュウ合同会社等）
 - 岩手魅力フェスティバル
 - 木伏音市
- ④ 開運橋花壇の維持管理（開運橋花壇クラブ）
- ⑤ 北上川の舟運運航
（北上川に舟っこを運航する盛岡の会）
- ⑥ 盛岡駅前自転車駐車場におけるシェアサイクルの実施
- ⑦ 「盛岡・北上川左岸側開運橋袂エリア再整備デザインコンペ」の実施（岩手自動車販売株式会社）



エリアの特徴開運橋から北上川の眺め



個別の課題①北上川左岸



取組（行政）②もりおか港



取組（民間）④開運橋花壇

▲課題

- ④市道開運橋夕顔瀬橋線の横断歩道の危険性や旭橋交差点地下道のバリアフリー化に関する市民意見がある。

▲課題

- ⑤盛岡駅前自転車駐車場の老朽化が進んでいる。

○取組（民間）

- ⑥盛岡駅前自転車駐車場におけるシェアサイクルの実施

●取組（行政）

- ②盛岡地区かわまちづくりの推進

○取組（民間）

- ③木伏緑地の整備・活用

●取組（行政）

- ①盛岡市景観計画による景観形成

▲課題

- ③開運橋や北上川の河川敷の歩道が狭く歩きづらいため、盛岡を代表する岩手山と北上川の景観を印象づける場所が少ない。

▲課題

- ①水辺に背を向けた建物や駐車場が水辺空間のにぎわいに寄与していない。

▲課題

- ②材木町や大通商店街への歩行者動線が分かりづらい。

○取組（民間）

- ④開運橋花壇の維持管理

○取組（民間）

- ⑦アイデアコンペの実施

○取組（民間）

- ⑤北上川の舟運運航

■エリアの特徴

- 開運橋が岩手山への眺望スポットとなっており、かわまちづくりの推進により水辺空間の整備と利活用が行われている。

▲エリアの課題

- 北上川の左岸があまり活用されておらず、エリア全体の面的なにぎわいや回遊も形成されていない。

← - - - - - → : 課題

← - - - - - → : 行政の取組

← - - - - - → : 民間の取組

※行政・民間の取組には、構想段階のものも含まれます。

0 20 40 60 80 100m



■エリアの特徴

- 宮沢賢治ゆかりの民芸品店や「いーはとーぶアベニュー」（街路）の整備など、宮沢賢治にちなんだまちづくりが行われている。

▲エリアの課題

【エリア全体の課題】

- 店舗が減少し、平日昼間の人通りが少ない。
- 材木町までのアクセス及び材木町の入り口が分かりにくく、周辺エリアとの接続が弱い。
- 開運橋と夕顔瀬橋を結ぶ水辺空間へのアクセスが分かりづらく、材木町裏石組などの資源を活かし切れていない。

●行政の取組

- 市産材を使用したストリートファニチャーの設置（YADORIGI PROJECT）
- 材木町裏石組の保存建造物への指定（盛岡市）
- 景観重要建造物武田邸の一般公開（盛岡市）
- コミュニティ道路の整備、モニュメントの設置（盛岡市、盛岡市材木町商店街振興組合）

○民間の取組

- 材木町よ市（材木町よ市実行委員会）
 - よ市クラフトピアカーニバル★
 - よ市コーヒーマルシェ
- よ市のマスコットキャラクターの作成（2024年）（材木町よ市実行委員会）
- 材木町商店街駐車場の活用（盛岡市材木町商店街振興組合）

- 材木町渡し船（北上川に舟っこを運航する盛岡の会）
- 酒買地蔵尊祭の開催（酒買地蔵尊奉賛会）
 - 盛岡市内の蔵元「あさ開」「菊の司」「桜顔」による御堂開きやきき酒コンテスト
- 木材を活用したリノベーション（HITONOKI等）（三田農林株式会社）



●取組 (行政)

- ①市産材を使用したストリートファニチャーの設置
- ④コミュニティ道路の整備

○取組 (民間)

- ⑤材木町よ市
- ⑥歩道へのモニュメントの設置

○取組 (民間)

- ⑧材木町渡し舟

●取組 (行政)

- ②材木町裏石組の保存建造物への指定

■エリアの特徴

- ・宮沢賢治ゆかりの民芸品店や「いーはとーぶアベニュー」(街路)の整備など、宮沢賢治にちなんだまちづくりが行われている。

▲エリアの課題

- ・店舗が減少し、平日昼間の人通りが少ない。
- ・材木町までのアクセス及び材木町の入り口が分かりにくく、周辺エリアとの接続が弱い。
- ・開運橋と夕顔瀬橋を結ぶ水辺空間へのアクセスが分かりづらく、材木町裏石組などの資源を活かし切れていない。

●取組 (行政)

- ③保存建造物武田邸の一般公開

○取組 (民間)

- ⑩木材を活用したリノベーション

○取組 (民間)

- ⑨酒買地蔵尊祭の開催

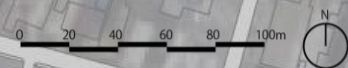
○取組 (民間)

- ⑦材木町商店街駐車場の活用

← - - - - - → : 課題

← - - - - - → : 行政の取組 ← - - - - - → : 民間の取組

※行政・民間の取組には、構想段階のものも含まれます。



■エリアの特徴

- 盛岡停車場線沿いで、飲食店や古着屋等の個人店が増加している。

▲エリアの課題

【エリア全体の課題】

- 開運橋橋詰など、エリアの顔となる空間や滞留スペースが不足している。
- 店舗と街路空間の一体性がない

【個別の課題】

- 盛岡停車場線沿いの交差点がエリアを印象づける空間になっていない。
- 北上川の水辺空間へアクセスしづらい。

○民間の取組

- クロステラス盛岡でのイベント開催・木材利用
(クロステラス盛岡)
-盛岡珈琲フェスティバル
- クロステラス盛岡でのフードコートの整備
(クロステラス盛岡)
- 県産材を利用したリノベーション施設の整備
(三田農林株式会社)



エリアの特徴
盛岡停車場沿いの店舗



個別の課題①
盛岡停車場線沿いの交差点



取組 (民間) ①クロステラス盛岡



取組 (民間) ③モコブラ

▲課題

- ②北上川の水辺空間へアクセスしづらい。

▲課題

- ①盛岡停車場線沿いの交差点がエリアを印象づける空間になっていない。

○取組 (民間)

- ①クロステラス盛岡でのイベント開催・木材利用
- ②クロステラス盛岡でのフードコートの整備

○取組 (民間)

- ③県産材を利用したリノベーション

■エリアの特徴

- 盛岡停車場線沿いで、飲食店や古着屋等の個人店が増加している。

▲エリアの課題

- 開運橋橋詰など、エリアの顔となる空間や滞留スペースが不足している。
- 店舗と街路空間の一体性がない。

← - - - - - → : 課題

← - - - - - → : 行政の取組

← - - - - - → : 民間の取組

桜城小学校

ホテル

盛岡停車場線

クロステラス盛岡

モコプラ

MOSS

MOSS

※行政・民間の取組には、
構想段階のものも含まれます。

0 20 40 60 80 100m



■エリアの特徴

- チェーンの居酒屋やカラオケ等、夜間に営業する若者向けの店舗が集積し、夜の人通りが多い。
- 小売店が減少し、飲食店が増加している。
- 旧河道沿いに飲食店・居酒屋・スナック・バー等が集積している。

▲エリアの課題

【エリア全体の課題】

- 建物の老朽化が進み、大規模修繕期を迎える。
- 街路樹や滞留スペースが少ない。
- 地元資本の店舗が減少している。
- 放置自転車が歩道に溢れている。

【個別の課題】

- ① 交差点部の駐車場化により沿道のにぎわいやまちなみが途切れてしまっている箇所がある。

●行政の取組

- ① パーキングチケットの用途転換
 - 旧パーキングチケット帯を利用した荷卸用の駐車帯、自転車駐輪エリア設置（大通り）
 - タクシー駐車帯（亀ヶ池）
- ② 大通り・菜園通りにおける「歩行者・自転車優先エリア」の形成（盛岡市「もりおか交通戦略（第二期）」）
- ③ 拠点間連絡バスの運行検討（盛岡駅～大通り～盛岡バスセンター）（盛岡市「もりおか交通戦略（第二期）」）

○民間の取組

- ④ 歩行者天国、イベント開催（盛岡大通商店街協同組合）
 - 大通パラダイス
 - まちなかクラフトフェス
- ⑤ 周辺商店街と連携したイベント開催（もりおかスクエア）
 - もりおかスクエア えびす講
 - 「もりスクチャンネル」でのエリア情報発信
- ⑥ フォーラム盛岡8・9・10の開催（株式会社フォーラム運営委員会、合同会社ZERO.MORI）



●取組 (行政)

- ①パーキングチケット帯の用途転換
- ③拠点間連絡バスの運行検討

○取組 (民間)

- ④歩行者天国、イベント開催

▲課題

- ①交差点部の駐車場化により沿道のにぎわいが途切れてしまっている箇所がある。

○取組 (民間)

- ⑥フォーラム盛岡
8・9・10の開業

●取組 (行政)

- ②大通り・菜園通りにおける
歩行者・自転車優先エリアの形成

※行政・民間の取組には、
構想段階のものも含みます。

0 20 40 60 80 100m



← - - - - - → : 課題

← - - - - - → : 行政の取組

← - - - - - → : 民間の取組

■エリアの特徴

- ・チェーンの居酒屋やカラオケ等、夜間に営業する若者向けの店舗が集積し、夜の人通りが多い。
- ・小売店が減少し、飲食店が増加している。
- ・旧河道沿いに飲食店・居酒屋・スナック・バー等が集積している。

▲エリアの課題

- ・建物の老朽化が進み、大規模修繕期を迎える。
- ・街路樹や滞留スペースが少ない。
- ・地元資本の店舗が減少している。
- ・放置自転車が歩道に溢れている。



■エリアの特徴

- ・菜園通り沿いで、飲食店や衣料品店等の個人店が増加している。

▲エリアの課題

【エリア全体の課題】

- ・駐車場の増加や高層マンション等の開発により沿道のにぎわいが連続しづらい。

【個別の課題】

- ① 菜園通りの歩道が狭く、歩きづらい。
- ② 菜園通り西側の交差点がエリアの顔となる空間になっていない。

●行政の取組

- ① 菜園通りの道路空間再配分
(盛岡市「もりおか交通戦略(第二期)」)
- ② 大通り・菜園通りにおける歩行者・自転車優先エリアの形成
(盛岡市「もりおか交通戦略(第二期)」)
- ③ 都心環状道路の整備(盛岡市「もりおか交通戦略(第二期)」)
- ④ 「盛岡城跡公園から岩手山眺望領域」の設定(盛岡市「盛岡市景観計画」)

○民間の取組

- ⑤ MOSS前オープンスペースやカワトク屋上広場の活用(MOSS,カワトク)
 - SORABAビアガーデン
 - 盛岡クラフトビアフェスティバル

- ⑥ ヘラルボニーによるカワトクへの旗艦店出店
- ⑦ 盛岡という星で BASE STATIONにおける交流人口創出の取組
(「盛岡という星で」プロジェクト)
- ⑧ 路地裏の飲食店のイベント
 - 盛岡お月見ハシゴ酒祭り(盛岡お月見ハシゴ酒祭り実行委員会)



▲課題

- ①菜園通りの歩道が狭く、歩きづらい。

●取組 (行政)

- ①菜園通りの道路空間再配分
- ②大通り・菜園通りにおける歩行者・自転車優先エリアの形成

○取組 (民間)

- ⑤MOSS前オープンスペースやカワトク屋上広場の活用

●取組 (行政)

- ④景観計画による「盛岡城跡公園から岩手山眺望領域」の設定

■エリアの特徴

- ・菜園通り沿いで、飲食店や衣料品店等の個人店が増加している。

▲エリアの課題

- ・駐車場の増加や高層マンション等の開発により沿道のにぎわいが連続しづらい。

▲課題

- ②菜園通り西側の交差点がエリアの顔となる空間になっていない。

○取組 (民間)

- ⑥ヘラルボニーのカワトクへの旗艦店出店

○取組 (民間)

- ⑦盛岡という星でBASE STATIONにおける交流人口創出の取組

●取組 (行政)

- ③都心環状道路の整備

← - - - - - → : 課題

← - - - - - → : 行政の取組

← - - - - - → : 民間の取組

○取組 (民間)

- ⑧盛岡お月見ハシゴ酒祭り

※行政・民間の取組には、構想段階のものも含まれます。

0 20 40 60 80 100m



■エリアの特徴

- 映画館が立地し、映画をテーマにしたまちづくりが行われている。
- ストリートファニチャー（舗装・街灯・ツリーサークル・ハンギングバスケット・フラッグ）が統一されていることで、通りの一体的なイメージ形成を目指している。

▲エリアの課題

【エリア全体の課題】

- 空きテナントや駐車場が増加し、映画館通りのにぎわいが低下している。

【個別の課題】

- ① ストリートファニチャーが統一されているものの、映画館通りらしさをアピールするものが少ない。また、舗装やファニチャーの老朽化が進んでいる。

●行政の取組

- ① 映画の街盛岡推進事業（盛岡市）

- 盛岡という星で BASE STATIONにおける「素敵なまちの映画祭」の開催
- 飲食・映画鑑賞セット券の販売

○民間の取組

- ② もりおか座映画祭の開催（2025）（映画のカプロジェクト）



■エリアの特徴

- 映画館が立地し、映画をテーマにしたまちづくりが行われている。
- ストリートファニチャー（舗装・街灯・ツリーサークル・ハンギングバスケット・フラッグ）が統一されていることで、通りの一体的なイメージ形成を目指している。

▲エリアの課題

- 空きテナントや駐車場が増加し、映画館通りのにぎわいが低下している。

▲課題

- ①舗装やファニチャーの老朽化

●取組（行政）

- ①盛岡という星で
BASE STATIONにおける
「素敵なまちの映画祭」
の開催

※行政・民間の取組には、
構想段階のものも含まれます。



■エリアの特徴

- 行政施設が集積し、中央通りの街路樹や沿道建物の公開空地の緑化、日影門緑地や内丸緑地等のまとまった緑地がある。

▲エリアの課題

【エリア全体の課題】

- 行政機能が集積しているが、その他の都市サービス機能に乏しく、市民が日常的に訪れるエリアになっていない。

【個別の課題】

- ① 内丸メディカルセンターの移転に伴う跡地利用の検討及び歴史的建造物の保存活用

●行政の取組

- ① 新市庁舎の整備（盛岡市「盛岡市新市庁舎整備基本構想」）
- ② 四季を感じられるヒューマンスケールの居心地よい場の整備（盛岡市「内丸地区再整備基本計画」）
- ③ 中央通りにおける、栃木並木、石畳、クランク部分、公会堂等の沿道資源を活かした空間構成の検討（盛岡市「内丸地区再整備基本計画」）
- ④ 中央通りと大手先通り・中津川の交点を、人と交通が集まる結節点としてデザイン（盛岡市「内丸地区再整備基本計画」）
- ⑤ 亀ヶ池、鶴ヶ池の水質浄化、周辺整備（盛岡市「お城を中心としたまちづくり計画」「史跡盛岡城跡整備基本計画」「史跡盛岡城跡保存活用計画」）
- ⑥ 岩手県公会堂における「いわて若者カフェ」の設置（岩手県）

○民間の取組

- ⑦ さんさ踊りの開催（盛岡さんさ踊り実行委員会）
- ⑧ 岩手県公会堂でのイベント開催
 - 北のクラフトフェア
 - ブックイベント「モリプロ」
- ⑨ 鶴ヶ池での生態系維持の取組
 - 大ザリガニ釣り大会（グリーン・スマイル☆キッズ）



エリアの特徴 中央通り



エリアの特徴 岩手県公会堂



エリアの特徴 石割桜



取組（民間）⑦さんさ踊り

- 行政施設が集積し、中央通りの街路樹や沿道建物の公開空地の緑化、日影門緑地や内丸緑地等のまとまった緑地がある。

- 行政機能が集積しているが、その他の都市サービス機能に乏しく、市民が日常的に訪れるエリアになっていない。

③中央通りにおける、栃木並木、石畳、クランク部分、公会堂等の沿道資源を活かした空間構成の検討

⑦さんさ踊りの開催

①内丸メディカルセンターの移転に伴う跡地
利用の検討及び歴史的建造物の保存活用

④中央通りと大手先通り・
中津川の交点を、人と交通
が集まる結節点として
デザイン

⑥「いわて若者カフェ」の設置

⑧岩手県公会堂でのイベント開催

⑤亀ヶ池・鶴ヶ池の水質浄化、周辺整備

⑨鶴ヶ池での生態系維持の取組

← - → [] : 課題

 : 行政の取組

 : 民間の取組

※行政・民間の取組には、
構想段階のものも含まれます。



■エリアの特徴

- 櫻山神社や櫻山横丁、上ノ橋観光駐車場の石灯籠跡、上の橋の青銅擬宝珠、緑の広場、上の橋際のイチョウ等の歴史・自然資源が豊富である。
- 東大通商店街・櫻山横丁には、個性的な飲食店・雑貨屋が集積している。

▲エリアの課題

【エリア全体の課題】

- 櫻山神社周辺のにぎわいが南北に波及していない。
- 櫻山横丁では、オーナーの高齢化や建物の老朽化が進んでいる。

【個別の課題】

- ① 大手先通りのエリアイメージが不明瞭であり、盛岡城の正面の道であったことが感じられにくい。
- ② 緑の広場が周辺に対して閉じた印象で、川・まちとのつながりが弱い。
- ③ 景観重要樹木のイチョウの木が根上がりしており、高齢化が進んでいる。

●行政の取組

- ① 旧奥州道中からお城の正門につながる 歴史軸をより意識した沿道を検討（盛岡市「内丸地区再整備基本計画」）

○民間の取組

- ② 内丸ジャズ、桜山オープンカフェの実施（東大通商業振興会）
- ③ 櫻山神社境内でのイベント開催
 - 節分祭
 - 櫻山神社例大祭
- ④ 櫻山横丁の道路空間活用（2020,2021）（サクヨコ実行委員会）
- ⑤ さけの赤ちゃん放流会の実施（-2024）（盛岡本町振興会）
- ⑥ 歩行者天国イベント「大きなイチョウの木の下で」の実施（2025）（盛岡本町振興会）
- ⑦ 北ホテルのギャラリー活用（北ホテル）



エリアの特徴 上ノ橋



エリアの特徴 緑の広場



エリアの特徴 櫻山横丁



取組（民間）⑥
大きなイチョウの木の下で

▲課題

- ①大手先通りが中央通りで切れており、盛岡城の正面の道であったことが感じられにくい。

●取組（行政）

- ①旧奥州道中からお城の正門につながる歴史軸をより意識した沿道を検討

○取組（民間）

- ⑦北ホテルのギャラリー活用

■エリアの特徴

- ・櫻山神社や櫻山横丁、上ノ橋観光駐車場の石灯籠跡、上の橋の青銅擬宝珠、緑の広場、上の橋際のイチョウ等の歴史・自然資源が豊富である。
- ・東大通商店街・櫻山横丁には、個性的な飲食店・雑貨屋が集積している。

▲エリアの課題

- ・櫻山神社周辺のにぎわいが南北に波及していない
- ・櫻山横丁では、オーナーの高齢化や建物の老朽化が進んでいる。

- ← - - - → [] : 課題
← - - - → [] : 行政の取組
← - - - → [] : 民間の取組

▲課題

- ②緑の広場が周辺に対して閉じており、川・まちとの接続が弱い。

○取組（民間）

- ⑤さけの赤ちゃん放流会の実施（-2024）

○取組（民間）

- ⑥歩行者天国イベント「大きなイチョウの木の下で」（2025）

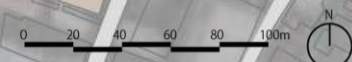
▲課題

- ③景観重要樹木のイチョウの木が根上がりしており、高齢化が進んでいる。

○取組（民間）

- ②内丸ジャズ、桜山オープンカフェの実施
- ③櫻山神社境内でのイベント開催
- ④櫻山横丁の道路空間活用

※行政・民間の取組には、構想段階のものも含みます。



■エリアの特徴

- かつての盛岡城下の目貫通りとして、歴史のある店舗や建物が点在、文化財を有する寺院群がある。

▲エリアの課題

【エリア全体の課題】

- 車通りが多い一方、歩行空間が確保されていない。
- セットバックや駐車場の増加により街並みが連続していない。
- 本町通りと寺町を結ぶルートが少なく、回遊がしづらい。

●行政の取組

- ① 盛岡市サイクルルートへの位置づけ（盛岡市）
- ② 都市計画道路本町通天神町線及び都市計画道路本町上田線の2車線拡幅整備（盛岡市「盛岡市都市計画道路整備プログラム」、盛岡市「もりおか交通戦略（第二期）」）

○民間の取組

- ③ 本町界限散策マップの作成（盛岡本町振興会）
- ④ 寺院を活用したイベントの実施
- 夜行書店、クリスマスコンサート、大菩薩マーケットの実施（専立寺）



エリアの特徴 本町通り沿いの建物



エリアの特徴 寺町



エリア全体の課題
歩行空間の未整備



取組（民間）③
本町界限散策マップ

■エリアの特徴

- かつての盛岡城下の目貫通りとして、歴史のある店舗や建物が点在、文化財を有する寺院群がある。

▲エリアの課題

- 車通りが多い一方、歩行空間が確保されていない。
- セットバックや駐車場の増加により街並みが連続していない。
- 本町通りと寺町を結ぶルートが少なく、回遊がしづらい。

●取組（行政）

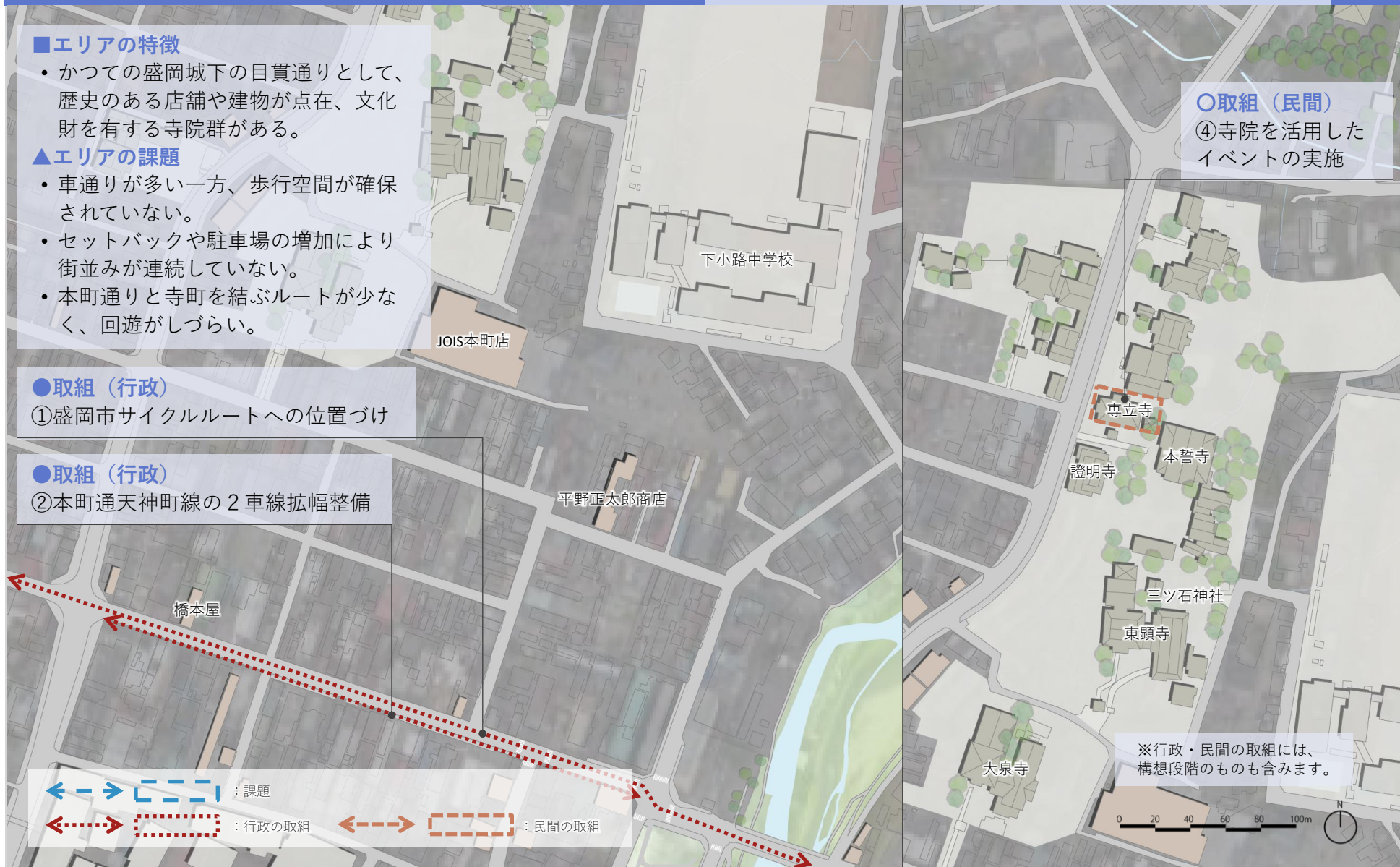
- ①盛岡市サイクルルートへの位置づけ

●取組（行政）

- ②本町通天神町線の2車線拡幅整備

○取組（民間）

- ④寺院を活用したイベントの実施



■エリアの特徴

- 盛岡を象徴する河川である中津川は、ヒューマンスケールの市民に身近な水辺空間であり、河川敷では川遊びや釣りをする人が見られる。
- 上の橋、与の字橋、中の橋の橋詰周辺には、広場・緑地が整備されている。
- 大正元年11月に完成した護岸が象徴的な景観を形成している。

▲エリアの課題

【エリア全体の課題】

- 橋詰広場と周辺街路との接続が弱く、中津川沿いの遊歩道へアクセスしづらい。
- 水辺と行き来する上下動線の位置が分かりづらく、水辺に近づきづらい。
- まちから水辺にアクセスできる動線が少ない。
- 川に背を向けた建物や駐車場により、水辺とまちの接続が弱い。

●行政の取組

- ① 盛岡市景観計画における景観形成
 - 眺望景観保全区域（与の字橋から愛宕山眺望領域）：建築物等の高さ制限
 - 河川景観保全区域（中津川）：建築物等の高さ・形態意匠に関する指針及び建築物等の高さ・色彩・建築設備に関する勧告基準
- ② かわとまちが一体となった親水空間の整備（盛岡市「内丸地区再整備基本計画」）
- ③ 中津川周辺へのオープンカフェの設置（盛岡市「盛岡BC周辺地区公民連携まちづくり勉強会における候補事業」）
- ④ 「なかのはし1-1ひろば」の設置（2024）（盛岡市）

- ⑤ 盛岡城跡公園での「盛岡さくらまつり」の開催（盛岡市）

○民間の取組

- ⑥ 盛岡城跡公園でのイベント開催
 - 北のクラフトフェア
 - いしがきMUSICFESTIVAL
 - もりおか内丸CHRISTMAS MARKET
 - IWATE COFFEE FESTIVAL
- ⑦ 盛岡地区かわまち勉強会の開催
- ⑧ 駐車場の利活用
 - ファーマーズマーケット「1ノ1の市」



エリアの特徴
中津川



エリアの特徴
中津川の石積み護岸



エリアの特徴
中津川沿いの店舗



エリア全体の課題
遊歩道の入り口



エリア全体の課題
中津川沿いの遊歩道



エリア全体の課題
水辺に降りる上下動線



エリア全体の課題
水辺とまちの接続



取組（行政）①
与の字橋から愛宕山の眺望



取組（行政）④
なかのはし1-1ひろば

●取組 (行政)

- ③中津川周辺へのオープンカフェの設置 (候補事業)

●取組 (行政)

- ④「なかのはし 1 - 1 ひろば」の設置

○取組 (民間)

- ⑧駐車場の利活用

●○取組 (行政) (民間)

- ⑤⑥盛岡城跡公園でのイベント開催

●取組 (行政)

- ①盛岡市景観計画における景観形成

■エリアの特徴

- 盛岡を象徴する河川である中津川は、ヒューマンスケールの市民に身近な水辺空間であり、河川敷では川遊びや釣りをする人が見られる。
- 上の橋、与の字橋、中の橋の橋詰周辺には、広場・緑地が整備されている。
- 大正元年11月に完成した護岸が象徴的な景観を形成している。

▲エリアの課題

- 橋詰広場と周辺街路との接続が弱く、中津川沿いの遊歩道へアクセスしづらい。
- 水辺と行き来する上下動線の位置が分かりづらく、水辺に近づきづらい。
- まちから水辺にアクセスできる動線が少ない。
- 川に背を向けた建物や駐車場により、水辺とまちの接続が弱い。

← - - - - - → : 課題

← - - - - - → : 行政の取組

← - - - - - → : 民間の取組

※行政・民間の取組には、構想段階のものも含まれます。

0 20 40 60 80 100m



■エリアの特徴

- ・紺屋町の通り沿いに、岩手銀行赤レンガ館やござ九、盛岡信用金庫本店や紺屋町番屋等、歴史的建造物が立ち並んでいる。
- ・市外からの移住者による古着屋やセレクトショップ等の店舗が増えている。（ミナペルホネン等）

▲エリアの課題

【エリア全体の課題】

- ・マンション開発や駐車場整備によりエリアの街並みが変化しており、一部の住民は、マンション建設に対して不安を抱いている。

●行政の取組

- ① 紺屋町番屋のリニューアルオープン（2022）（盛岡市）
- ② 紺屋町のコミュニティ道路整備・無電柱化
（盛岡市「盛岡BC周辺地区公民連携まちづくり勉強会における候補事業」）

○民間の取組

- ③ 紺屋町かいわいスタンプラリー（紺屋町かいわい街並み協議会）
- ④ 葺手町こみち、葺手町市（葺手町商店会）
-道路占用に関するコロナ特例を活用した道路空間の活用
- ⑤ 岩手銀行赤レンガ館における各種イベント開催
-コンサート、クラフト市
- ⑥ 川とまちをつなぐ建物の整備



●取組（行政）

- ②紺屋町のコミュニティ道路整備・無電柱化（候補事業）

○取組（民間）

- ⑥川とまちをつなぐ建物の整備

●取組（行政）

- ①紺屋町番屋のリニューアルオープン

○取組（民間）

- ④葺手町こみち、葺手町市の開催

○取組（民間）

- ⑤岩手銀行赤レンガ館における各種イベント開催

- ← - - → : 課題
 ← - - - - - → : 行政の取組
 ← - - - - - → : 民間の取組

■エリアの特徴

- 紺屋町の通り沿いに、岩手銀行赤レンガ館やござ九、盛岡信用金庫本店や紺屋町番屋等、歴史的建造物が立ち並んでいる。
- 市外からの移住者による古着屋やセレクトショップ等の店舗が増えている。（ミナペルホネン等）

▲エリアの課題

- マンション開発や駐車場整備によりエリアの街並みが変化しており、一部の住民は、マンション建設に対して不安を抱いている。



※行政・民間の取組には、構想段階のものも含まれます。

■エリアの特徴

- ・食料品や日用品の店舗など、日常的に利用する店舗が集積している。
- ・若い世代による古着や雑貨等の店舗が増えている。

▲エリアの課題

【エリア全体の課題】

- ・全蓋式アーケードの老朽化が進んでいる。
- ・アーケード南側で空き店舗が増加している。
- ・子どもが遊べる場所が少ない。
- ・買い物中に休憩できる場所が少ない。

●行政の取組

- ① 賜松園緑地の公開（盛岡市）
- ② 肴町商店街や中津川周辺へのオープンカフェ設置やコミュニティ施設の整備（盛岡市盛岡バスセンター周辺地区公民連携まちづくり勉強会における候補事業）

○民間の取組

- ③ アーケード内への滞留スペース設置（monaka）
- ④ 歩行者天国、イベント開催（盛岡市肴町商店街振興組合）
 - 七夕祭り、ハロウィーン
 - 路上ライブイベント「Snack Jack」
 - 肴町ナイトマーケット、肴町昼市
 - 肴町こどもフェスティバル
- ⑤ アーケード内へのファニチャーの設置（肴町ベンチプロジェクト）（盛岡市肴町商店街青年部）

- ⑥ 盛岡バスセンターでのイベント等実施（盛岡ローカルハブ株式会社）

- 屋上ビアガーデン「BUS BEER」
- ジャズフェスティバル「BUS JAZZ」
- レンタルサイクルの貸し出し
- ホテルフロントで河南エリアの紹介

- ⑦ 盛岡しょうが市（盛岡しょうが市実行委員会）

- ⑧ 商店街周辺でのリノベーションの取組（十三日）



■エリアの特徴

- ・食料品や日用品の店舗など、日常的に利用する店舗が集積している。
- ・若い世代による古着や雑貨等の店舗が増えている。

▲エリアの課題

- ・全蓋式アーケードの老朽化が進んでいる。
- ・アーケード南側で空き店舗が増加している。
- ・子どもが遊べる場所が少ない。
- ・買い物中に休憩できる場所が少ない。

●取組 (行政)

- 肴町商店街や中津川周辺へのオープンカフェ設置やコミュニティ施設の整備 (候補事業)

○取組 (民間)

- アーケード内へのファニチャー設置

○取組 (民間)

- 盛岡バスセンターでのイベント等実施

○取組 (民間)

- アーケード内への滞留スペース設置

○取組 (民間)

- 盛岡しょうが市

●取組 (行政)

- 賜松園緑地の公開

○取組 (民間)

- 商店街周辺でのリノベーションの取組

-  : 課題
 : 行政の取組
 : 民間の取組

※行政・民間の取組には、構想段階のものも含まれます。



■エリアの特徴

- 盛岡八幡宮の参道である八幡通り沿いに、遊郭の名残がある建造物や、八幡通りとつながる生姜町には伝統工芸の南部鉄器の店が点在している。
- 居酒屋やスナック等が集積している。

▲エリアの課題

【エリア全体の課題】

- 駐車場の増加により沿道のにぎわいが連続しておらず、盛岡八幡宮まで遠く感じる。
- 中心市街地の外縁部に位置し、周辺との連携が弱いため、中心市街地から回遊しづらい。

●行政の取組

- ① 盛岡サイクルルートへの位置づけ（盛岡市）

○民間の取組

- ② 盛岡有楽町街のリノベーション
- ③ 町家風のカフェや物販施設の整備（株式会社カガヤ）
- ④ 町家のリノベーション（盛岡八幡家守舎）
- ⑤ 歩行者天国イベント、ぽんぽこ市、八幡ともしび横丁の開催（もりおか八幡界隈まちづくりの会）
- ⑥ もりおかSUMMERガーデン（もりおかSUMMERガーデン実行委員会）
- ⑦ 盛岡秋まつり八幡下りパレード（盛岡観光コンベンション協会）
- ⑧ もりおか八幡はしご酒祭り（もりおか八幡はしご酒祭り実行委員会）



○取組 (民間)

- ②盛岡有楽町街のリノベーション

●取組 (行政)

- ①盛岡サイクルルートへの位置づけ

○取組 (民間)

- ⑤歩行者天国イベント、ぽんぽこ市、八幡ともしび横丁の開催
⑥もりおかSUMMERガーデンの実施
⑦盛岡秋まつり八幡下りパレード
⑧もりおか八幡はしご酒まつり

○取組 (民間)

- ④町家のリノベーション

○取組 (民間)

- ⑥もりおかSUMMERガーデンの実施

■エリアの特徴

- 盛岡八幡宮の参道である八幡通り沿いに、遊郭の名残を残す建造物や伝統工芸（南部鉄器）の店が点在している。
- 居酒屋やスナック等が集積している。

▲エリアの課題

- 駐車場の増加により沿道のにぎわいが連続しておらず、盛岡八幡宮まで遠く感じる。
- 中心市街地の外縁部に位置し、周辺との連携が弱いため、中心市街地から回遊しづらい。

← - - - - - → : 課題

← - - - - - → : 行政の取組

← - - - - - → : 民間の取組

※行政・民間の取組には、構想段階のものも含まれます。

0 20 40 60 80 100m

盛岡八幡宮

■エリアの特徴

- 南昌荘や旧石井県令邸等、文化財や歴史のある建物が点在している。
- 大通商店街方面から鉾屋町方面への回遊の中継地点となる。
- 病院の建て替え・跡地利用等、民間施設の新設更新が見込まれる。

▲エリアの課題

【エリア全体の課題】

- 目的性のある施設が点在しており、アクセスが分かりづらいため、エリアの拠点性が低い。
- 都市計画道路下ノ橋南大通線が一方通行である。

●行政の取組

- ① 盛岡市サイクルルートへの位置づけ（盛岡市）
- ② 旧肴町分庁舎、旧とりょう保育園の土地売却の検討（盛岡市）
- ③ 都市計画道路下ノ橋南大通線の整備（2車線対面通行化）
- ④ 景観計画による「盛岡城跡公園から南昌山眺望領域」の設定（盛岡市景観計画）

○民間の取組

- ⑤ 南昌荘でのイベント開催
 - 南昌荘のひなまつり
 - 南昌荘の紅葉の庭園ライトアップ
- ⑥ 旧石井県令邸のギャラリー活用
- ⑦ 遠山病院の建て替え（遠山病院）
- ⑧ 「新渡戸通り」の愛称、看板の設置（下ノ橋町内会、盛岡市）



エリアの特徴 南昌荘



エリアの特徴 旧石井県令邸



エリアの特徴 賢治の清水



取組（民間）⑦ 遠山病院

●取組（行政）

- ④景観計画による「盛岡城跡公園から南昌山眺望領域」の設定

○取組（民間）

- ⑧「新渡戸通り」の愛称看板の設置

●取組（行政）

- ③都市計画道路下ノ橋南大通線の整備

○取組（民間）

- ⑦遠山病院の建て替え

○取組（民間）

- ⑥旧石井県令邸のギャラリー活用

○取組（民間）

- ⑤南昌荘でのイベント開催

●取組（行政）

- ②旧肴町分庁舎、旧とりょう保育園の土地売却

●取組（行政）

- ①盛岡市サイクルルートへの位置づけ

■エリアの特徴

- ・南昌荘や旧石井県令邸等、文化財や歴史のある建物が点在している。
- ・大通商店街方面から鉾屋町方面への回遊の中継地点となる。
- ・病院の建て替え・跡地利用等、民間施設の新設更新が見込まれる。

▲エリアの課題

- ・目的性のある施設が点在しており、アクセスが分かりづらいため、エリアの拠点性が低い。
- ・都市計画道路下ノ橋南大通線が一方通行である。

※行政・民間の取組には、構想段階のものも含みます。

← - - - - - → : 課題
← - - - - - → : 行政の取組
← - - - - - → : 民間の取組

0 20 40 60 80 100m



■エリアの特徴

- ・城下の玄関口の歴史文化を伝える町家等の古い町並みや湧水等の地域資源が残っており、住民等による保全・活用の取組が盛んである。
- ・昔ながらの商店に加え、ものづくりの工房等の新規開業もみられる。

▲エリアの課題

【エリア全体の課題】

- ・盛岡駅など中心市街地の交通の核となる場所から離れているため、アクセスが分かりづらい。
- ・景観計画策定から10年以上が経過し、街並みの維持が難しくなっている。

●行政の取組

- ① 新山河岸の整備
- ② 大慈寺地区景観地区、大慈寺地区地区計画の指定
- ③ 市道南大通二丁目南大橋線等の無電柱化、美装化及び融雪設置等景観重要建造物（明治橋際の御蔵、浜藤の酒蔵）の保存活用

○民間の取組

- ⑤ 町家等の歴史的建造物の保存活用、イベント（盛岡まち並み塾）
 - 「大慈清水御休み処」案内所・喫茶営業、スペース貸し
 - 盛岡町家旧暦の雛祭り、お盆迎え火・黒川さんさ門付け、街並み修景フォーラム、御蔵のおひな様（下町資料館、御蔵管理委員会）
- ⑥ マップや広報の作成配布（盛岡まちなみ塾）
 - ぶらり鉤屋町マップ、盛岡市鉤屋町界限魅力ガイド&散策ルートマップ

- ⑦ 徳清倉庫の活用（徳清倉庫）
- ⑧ もりおか町家物語館でのイベント開催
- ⑨ あさ開でのイベント開催、建物活用
 - 新酒祭りの開催、地酒物産館の営業
 - ホームスパン工房「みちのくあかね会」の移転開業
- ⑩ 町家や蔵などの改修・活用（三田農林株式会社）
 - ゲストハウス「ととと」
- ⑪ 寺院の活用
 - 久昌寺での寺ヨガの開催（久昌寺）
 - 大慈寺での原敬追悼会開催等（原敬を想う会）
 - 大慈寺でのお盆舟っこ流し製作（鉤屋町町内会）



エリアの特徴
町家の街並み



エリアの特徴
大慈清水



エリアの特徴
青龍水



エリアの特徴
景観重要建造物（川鉄）



取組（民間）⑤
大慈清水御休み処



取組（民間）⑤
お盆迎え火



取組（民間）⑤
黒川さんさ門付け



取組（民間）⑥
ぶらり鉤屋町マップ



取組（民間）⑦
徳清倉庫

■エリアの特徴

- ・城下の玄関口の歴史文化を伝える町家等の古い町並みや湧水等の地域資源が残っており、住民等による保全・活用の取組が盛んである。
- ・昔ながらの商店に加え、ものづくりの工房等の新規開業もみられる。

▲エリアの課題

- ・盛岡駅など中心市街地の交通の核となる場所から離れているため、アクセスが分かりづらい。
- ・景観計画策定から10年以上が経過し、街並みの維持が難しくなっている。

○取組 (民間)

⑩町家や蔵の改修

○取組 (民間)

⑪寺院の活用

○取組 (民間)

⑨あさ開でのイベント開催

○取組 (民間)

⑧もりおか町家物語館でのイベント開催

●取組 (行政)

①新山河岸の整備

○取組 (民間)

⑦徳清倉庫の活用

●取組 (行政)

③市道南大通二丁目南大橋線等の無電柱化、美装化及び融雪設置等

●取組 (行政)

④景観重要建築物の保存活用

新山河岸

明治橋際の御蔵
(下町資料館)

円光寺

久昌寺

大慈寺

青龍水

川鉄

大慈清水

大慈寺小学校

あさ開

もりおか
町家物語館

浜藤の酒蔵

徳清倉庫

← - - - - - → : 課題

← - - - - - → : 行政の取組

← - - - - - → : 民間の取組

※行政・民間の取組には、構想段階のものも含まれます。

0 20 40 60 80 100m

